

科目名	経営学入門				
授業形態	講義	学年	1		
開講時期	2022年度 前期	単位数	2		
担当教員	渡邊 学				
内容および計画	この授業は、これから企業や経営について学ぶ皆さんの入門科目です。経営学で学習する基礎的な事項が分かるようになり、経営学に興味を持ってもらうことが目的です。企業とはどのような存在なのかを理解すること、企業を見る目を養うことは、各自が研究の方向性を考察する上で、また将来のキャリア設計にとっても有益です。				
1	ガイダンス（授業の進め方、評価方法、受講者の関心等）				
2	企業と会社①（株式会社を中心に）				
3	企業と会社②（コーポレート・ガバナンスを中心に）				
4	組織マネジメント①（組織構造）				
5	組織マネジメント②（日本型経営）				
6	経営戦略①（企業戦略、ドメイン）				
7	経営戦略②（競争戦略、多角化、提携）				
8	これまでのまとめ（中間試験）				
9	企業の社会的責任				
10	リーダーシップを知る①				
11	リーダーシップを知る②				
12	生産管理				
13	国際経営				
14	中小企業とベンチャーを知る				
15	データ、情報技術の活かし方を知る				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	『経営学入門ベーシック+プラス』	藤田 誠	中央経済社	9784502133916	2015
その他、講義資料・データ等を配布します。					
参考書	【サブテキスト】 明治大学経営学研究会（2015）『経営学への扉[第5版]』 白桃書房 【参考書】 P.F.ドラッカー（2001）『[エッセンシャル版]マネジメント 基本と原則』 ダイヤモンド社 望月 護（2010）『[新版]ドラッカーの実践経営哲学』 PHP ビジネス新書 『よくわかる現代経営[第5版]』（2017） ミネルヴァ書房 洞口治夫・行本勢基（2012）『入門・経営学—はじめて学ぶ人のために—[第2版]』 同友館 小山巖也・出見世信之・谷口勇仁（2017）『問いからはじめる現代企業』 有斐閣ストゥディア				
成績評価					
	評価方法				割合(%)
	筆記試験（中間試験・期末試験）				50
	課題レポート（2回）				30
	授業への積極的な関与（出席、発言等）				20

- ・筆記試験は、中間と期末に行います。
- ・課題レポートを 2 回実施します。
- ・各回出席状況を確認します。

学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・企業とはどのような存在なのか、経営とはどんなことなのか、を理解する経営学の基礎知識を身につけること。 ・企業に関する様々な情報に触れ、問題の所在とその背景、対応が分かるようになること。
先修条件	特になし。
実務経験	<p>実務経験あり：製造業に 20 年勤務、品質管理、生産技術を経て最終的には工場長として工場マネジメントに従事しました。その後中小企業診断士事務所を開業し、企業の経営支援に従事しています（8 年～現在進行中）。教科書だけでは学べない「経営や会社経営の現状」を、実体験を交えて説明することで経営（経営学）の大切さを教授します。</p>
その他	<p>授業では、テーマに沿った事例を示して補足説明します。受講者の習熟度合と進行状況によりグループワーク（ディスカッション）、アンケート、映像教材を活用した講義を実施する場合があります。</p>